

『身近な水産物からみた、水産業の今と消費者の役割』について講演します!!

みなと総研港友研究会 第8回講演が決まりました!!

○ 講演テーマ：

『身近な水産物からみた、水産業の今と消費者の役割』

○ 前川さんから次のような講演要旨をいただけてます。

豊かな漁場に恵まれ、地域や季節によってさまざまな魚介類を楽しむことができる世界有数の水産物消費国日本だが、その消費の半分は輸入に頼っている。また近年は、養殖に頼る割合も急激に拡大している。かつては江戸前の海と呼ばれ、豊かな漁場とされた東京湾も、今ではその一部で漁業が行われているに過ぎず、東京湾産の魚介類を食する機会は極めて少ない。東京湾のように、沿岸域の高度な開発が、水産業の低迷に影響した事例は数多いが、その一方で、水産業自体が与える環境への影響問題も深刻化している。WWF が応援したい水産業とは何か。その現状と課題を共有しながら、私たちが消費者として何ができるのかをともに考えていきたい。

○ 講師：前川 聡 (WWF ジャパン自然保護室海洋プログラム水産担当)

○ 日時：平成24年9月20日(木) 18:00~20:00

○ 場所：一般財団法人 みなと総合研究財団 3F 港友研究会

* 申し込みは先着順とし、定員 30 名とします。(申し込み先は下記をご参照下さい。)

* 開催日は、18:00 開演、ディスカッションを行いながら、情報交換、質疑応答等を行います。

* 簡単な食事を用意いたします。

■企画主旨

- 我が国の港湾の活性化に寄与することを目的として、「みなと総研港友研究会」では、「港」に関係し、あるいは今後関係しそうな話題について、自由闊達な情報及び意見交換の場を提供します。
- 可能な限り話題の間口、幅、奥行きが大きくなるよう、「こうしたニュースの背景を知りたい」あるいは「こんな方のご意見を伺いたい」といった率直な思いで、適任な方をお招きします。
- 講師には縦横無尽に語っていただき、当日のテーマを話題に参加者同士が自由闊達に意見交換できる場をイメージしています。
- 今後の講演は、詳細が決まり次第あらためてお知らせします。皆様の参加をお待ちしております。

申込み・お問合せ先

東京都港区虎ノ門 3-1-10 第2虎ノ門電気ビルディング 3・4 階

一般財団法人 みなと総合研究財団内 港友研究会 E-mail : koyuken@wave.or.jp

はまなみ 浜谷 (03-5408-8295) すすき 鈴木 (03-5408-8291)